

平成 29 年 2 月 13 日

ギガプライズ、IPv6インターネット接続機能を活用した インターネット接続サービスを提供開始

株式会社ギガプライズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：梁瀬泰孝 以下、ギガプライズ）は、集合住宅向けISPサービスにおいて、従来のIPv4^{※1}方式に加え、2017年2月より、IPv6^{※2}インターネット接続機能を活用したインターネット接続サービスの提供を開始いたします。

ギガプライズは平成9年に設立され、マンションやアパートなど集合住宅向けのインターネット接続サービス提供会社として、堅調にシェアを伸ばしております（平成29年12月末現在、サービス提供戸数：18.0万戸）。また、集合住宅の入居者様により快適なインターネット環境を提供することを目指し、埋め込みWi-Fiの導入や入居者様向けアプリの提供など、新規事業にも積極的に取り組んでおります。

近年のスマートフォンの普及や動画サービス視聴の一般化により、インターネットトラフィック（通信量）は急激に増え続けております。我が国のブロードバンド契約者の総ダウンロードトラフィックは、2016年11月現在、推定で約8.3Tbps^{※3}であり、ここ数年、前年同月比50%以上の増加を続けており、今後も同様のペースで増加が見込まれております。

これに伴い、従来のインターネット接続網においては局所的に輻輳^{ふくそう}^{※1}が発生し、利便性が損なわれる事象が発生しております。このトラフィック増加による問題を回避するため、この度、ギガプライズでは、NTT東日本・西日本が提供するフレッツ光ネクストのIPv6 インターネット(IPoE)接続機能を活用し、輻輳が発生している従来のインターネット接続網を通らないインターネット接続サービスの提供を開始いたします。

これにより、ギガプライズが提供する集合住宅向けISPサービスを導入された物件にお住いのお客様は、今まで以上に快適なインターネットライフをお過ごしいただけます。

ギガプライズは、今後も高品質なサービスの提供を追及し、不動産Techのリーディングカンパニーを目指すとともに、テクノロジーで人々の想いをつなぎ、豊かな社会を創造してまいります。

※1 IPv4とは、Internet Protocol Version 4の略称。IP（Internet Protocol、インターネットプロトコル）とは、インターネットの基礎となる通信規約（プロトコル）であり、インターネットを利用するには、利用する機器に固有の番号（IPアドレス）を割り当て識別がされる必要があります。

※2 IPv6とは、Internet Protocol Version 6の略称。IPv4にかわるものとして設計された、次世代のインターネットプロトコルであり、トラフィックの増大問題の解決に向けた技術として期待されています。

※3 出典：総務省「我が国のインターネットにおけるトラフィックの集計・試算(2016年11月版)」

※4 輻輳とは、物が1か所に集中し混雑することであり、IT分野では、インターネット回線の上の特定の場所にアクセスが集中し、回線がつながりにくくなったり、一時的に通信不能になる状況を指します。

【本件に関するお問い合わせ先】

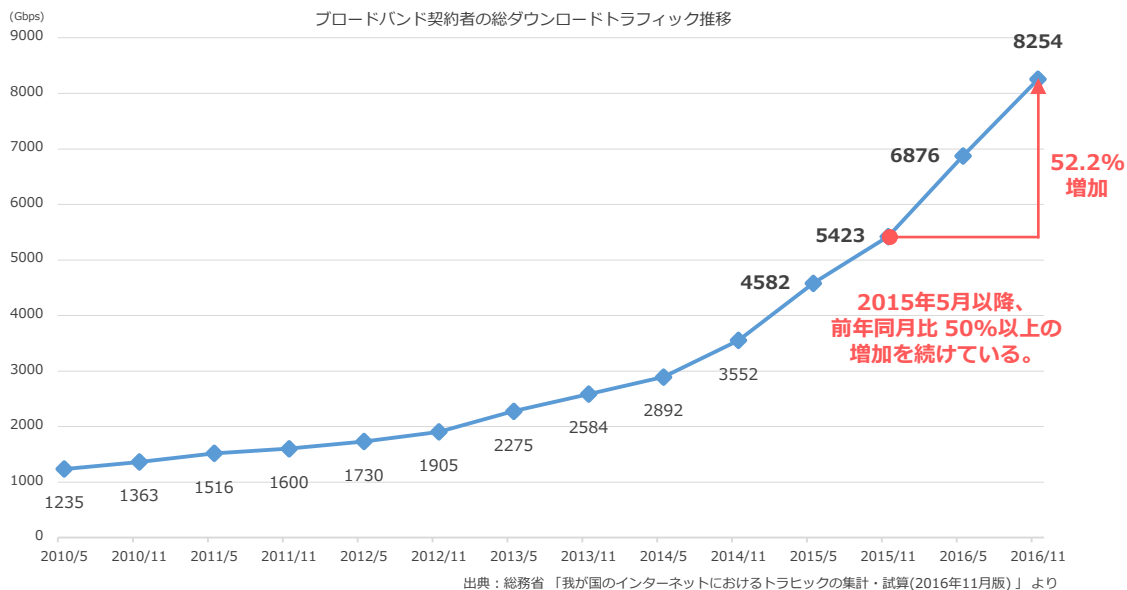
株式会社ギガプライズ プラットフォームサービス事業部
TEL：03-5459-8403 Mail：info@gigaprise.co.jp

【ご取材に関するお問い合わせ先】

株式会社ギガプライズ 経営企画室 広報
TEL：03-5459-8400 Mail：pr@gigaprise.co.jp

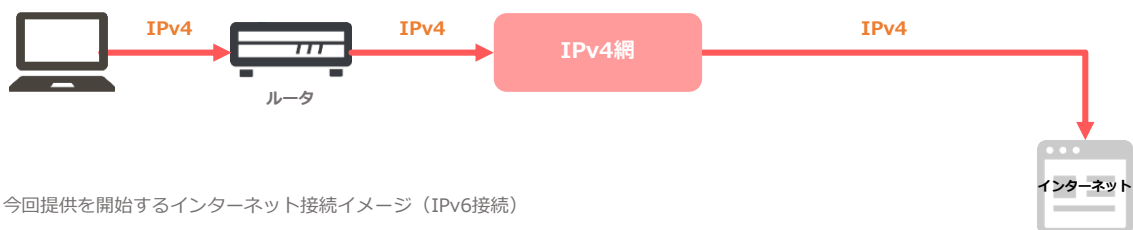
【添付資料】

■ 『インターネットトラフィックの増加』



■ 『IPv6インターネット接続機能』イメージ

従来インターネット接続イメージ (IPv4接続)



今回提供を開始するインターネット接続イメージ (IPv6接続)



会社概要

株式会社ギガプライズ

設立	1997年2月
代表取締役社長	梁瀬 泰孝
事業内容	集合住宅向けISP事業、監視カメラ・DVRの展開、 HomeIT領域における不動産賃貸管理システムの開発・販売・保守 (セントレックス上場 (3830)) https://www.gigaprize.co.jp/